

【問い合わせ先】

海上保安庁交通部企画課

課長補佐 ^{かみやま しんじ} 上山 伸二

(代表) 03 - 3591 - 6361 (内線 6102)

(直通) 03 - 3591 - 5650



平成22年3月29日

海上保安庁

第17回国際航路標識協会（IALA）総会における理事国選挙（結果）

第17回国際航路標識協会（IALA）総会において、理事国の改選が行われ、我が国は、理事国に再選されました。

4年に一度開催される国際航路標識協会（IALA）総会が、平成22年3月21日（日）から27日（日）までの7日間、南アフリカ共和国（ケープタウン）において開催され、海上保安庁交通部長ほか3名の職員が参加しました。

27日（土）理事国の改選が行われ、我が国は、理事国に再選されました。

今次総会における理事国の改選で、理事国に選出された国は、以下のとおりです。

理事選出国（定数24カ国）

南アフリカ（会長）、スペイン（副会長）、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、インド、アイルランド、日本、韓国、マレーシア、オランダ、ノルウェー、ロシア、セネガル、スウェーデン、トルコ、英国、米国

国際航路標識協会（IALA：International Association of Marine Aids to Navigation and Lighthouse Authorities）は、航路標識の改善と世界的な協力により、船舶の安全と効率的な運航を助長する目的として、灯台その他の航路標識の設置又は維持を行う機関等により構成される国際的な機関として、1957年（昭和32年）に発足したものであり、現在77の国と203機関が加盟。

我が国は、1959年（昭和34年）に加盟、1975年（昭和50年）に理事国に就任以来、今回で9期連続当選。